



国体カウントダウンイベント
「がんば祭」から

夏の議会だより

◇主な内容

- | | | | |
|-----------------|------|---------------|-----|
| ・第3回議会報告会の記録 | 2P～ | ・子ども議会の開催お知らせ | 14P |
| ・4、5、6月会議で決めたこと | 4P～ | ・市民の声 | 15P |
| ・一般質問（6人が登壇） | 10P～ | ・議会だよりクイズ | 16P |



5月15日 石田会場

Q リサイクルセンター（焼却場）の焼却炉に未燃物が20%もあるが適切か。

議員 センターの運営管理の問題もあるが調査し報告する。



Q 畜産振興は行政が主導すべき。将来的な細やかな具体策はないか。

議員 畜産農家・農協の考えをまとめ、今後の対策をはじめ予算化していく。

Q 石田町リサイクルセンターの跡地計画と、予算状況の進捗率は。

議員 地元要望であり、更地とし災害時の一時物置場とする。



Q 原発再稼働は隣接自治体の賛成は要らないのか。

議員 周辺自治体の同意は必要ない。佐賀県設置自治体の許可のみ。

5月16日 芦辺会場

Q 納税報償金は、いつ廃止されるのか。

議員 平成27年度廃止され、新しい制度で推進される。



Q 地区公民館の合併と自治公民館の在り方を検討してほしい。

議員 公民館の合併については教育委員会で推進している。

Q 報告会の開催時期の変更は。

議員 検討する。

Q 学校給食費の収納率と集金方法、未納額とその対策は。

議員 給食事業については吉崎市学校給食運営委員会で実務しており組織的状況把握をしてないが一般質問にて収納率、未納金対応について正した。

Q しまとく通貨の取扱店が少ない。対策はあるのか。

議員 加盟店の推進も含め商工会と協議する。



Q 学校の耐震化について長崎県下でも耐震化率が最低だった。現在の耐震化率は。





石田町農村環境改善センター

Q 海砂の採取は限度があるのか。

議員 許可は県で、採取量は年間 275 万 m³ で増量は許可していない。



Q 庁舎建設については議会で議論してほしい。

議員 特別委員会を設置し審議する。

Q 庁舎建設検討委員会への議会の意見は。

議員 報告のみ受けた。

Q 新庁舎の建設場所は。

議員 白紙から議論する。



Q 海砂の採取範囲は？

議員 島内3漁協（箱崎・東部・石田）で各漁協の地先権内。

芦辺町 市役所芦辺庁舎 2F

議員 H25～27で体育館・校舎の耐震工事は100%終了するが現在の進捗率は資料がないので後日お知らせする。→確認：H26.6月末現在 46.15% 終了

議員 初年度事業であり、今後は事業形態に合わせて予算化したい。



Q 敬老祝い金を子育てに使う予算に、来年に向けて改善検討を。

議員 今年度敬老祝金の見直しは県下の支給状況も検討しながら改正し、敬老行事の内容充実を図り参加数増を願い改善した。子育て支援は別途予算化している。



Q 島内在住の外国人で観光ガイドをしてもらってはどうか。

議員 観光連盟と協議する。

Q 芦辺港のJF発着所をフェリーとの統合化は？

議員 現状では、構造上難しいので、県と協議する。

Q 関東からの来館者から、一支国博物館の宣伝不足との意見がある。対策はあるか。

議員 指定管理者に伝える。

Q ケーブルテレビの電柱敷地料が民間より高額では？

議員 後日、調査する。



Q 博物館の展望台スペースが車いすで一周できない。島内の案内板も少ない。対応を。

議員 市に意見を伝える。



Q インバウンド事業の予算が少ないのではないか。

【アンケート結果抜粋】
 ◎庁舎問題は議会で責任をもって議論してほしい。
 ◎議会報告会はできるだけ多く開催していただきたい。
 ◎議会報告会は必要。私達の思いを市政に取り入れてほしい。



4月、5月、6月会議で決めたこと

※固定資産評価審査委員会委員の選任

大久保 隆氏(おおくぼ たかし)の任命に同意。
(任期は前委員の残任期間)

※岐阜市国民健康保険税条例の一部改正(可決)

国民健康保険事業の円滑な財政運営を確保するため、所得割額算定率を8.4%から8.6%へ、均等割額を22,000円から22,500円へ改正を行う。

※岐阜市税等の徴収等の特例に関する条例の一部改正(可決)

個人住民税の均等割税率の特例により、平成26年度からその税率が引き上げられることに伴い、岐阜市集合税について地方税法の規定に準じた取扱いとする必要があるため改正を行う。

※平成25年度繰越明許費繰越計算書の報告について

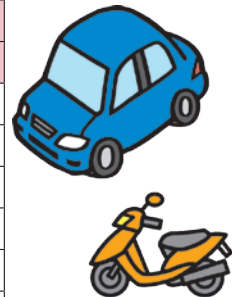
【一般会計】	衛生	1,513,000	農林水産	41,980,855	土木	214,619,257
	教育	426,915,000	災害復旧	39,418,160	計 724,446,272	
【上水道】	施設整備	20,737,080	【簡水特会】	施設整備	8,424,000	
【下水道特会】	公共下水道	34,300,000	漁業集落排水整備	36,149,280	計 70,449,280	

※軽自動車税の税制改正

平成26年度税制改正により、軽自動車税の税率(年額)が変更されます。

◎原動機付自転車及び二輪車等、平成27年4月1日から次のとおりとなります。

車種区分		税率(年額)	
		現行	改正
原動機付自転車	50CC以下	1,000円	2,000円
	50CC超え 90CC以下	1,200円	2,000円
	90CC超え125CC以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
軽二輪(125CC超250CC以下)		2,400円	3,600円
小型二輪(250CC超)		4,000円	6,000円
小型特殊自動車	農耕作業用のもの	1,600円	2,400円
	その他のもの	4,700円	5,900円



◎四輪以上及び三輪の軽自動車

平成27年4月1日以後に新車新規登録される車は、下表の(イ)の税率が適用されます。

なお、平成27年3月31日以前に取得されている車両及び新車新規登録済の車両は、現行の税率に据え置かれるため、下表の(ア)の税率となります。

また、軽自動車のグリーン化を進める観点から、平成28年4月1日以降の賦課期日(毎年4月1日)現在で、新車新規登録から13年を経過する車両については、下表の(ウ)のとおり税率が引き上げられます。

車種区分			税率(年額)		
			(ア) 平成27年3月31日以前に新規登録する車両	(イ) 平成27年4月1日以降に新規登録する車両	(ウ) 新規登録から13年を経過する車両
三輪			3,100円	3,900円	4,600円
四輪以上	乗用	自家用	7,200円	10,800円	12,900円
		営業用	5,500円	6,900円	8,200円
	貨物用	自家用	4,000円	5,000円	6,000円
		営業用	3,000円	3,800円	4,500円

※**沓岐地域生活ホーム設置及び使用に関する条例の一部改正について**

沓岐地域生活ホームの空き部屋を利用し、障がい者の方々の短期入所1,080円を加えた。

※**沓岐市火災予防条例の一部改正**

花火大会・産業まつり等の催しに際して露店等(火気器具等を使用する場合に限る)を開設する場合には、届け出が義務化された。(委員会レポート参照)

平成26年度補正予算

一般会計の4月～6月補正額計	4億 936万円
特別会計の4月～6月補正額計	5,980万円
一般会計+特別会計補正後の予算総額	319億4,443万円

○平成26年度各会計予算一覧

(単位：千円)

会 計 名	現計予算額	4月補正額	6月補正額	補正後予算額合計	
一 般 会 計	21,025,000	50,000	359,369	21,434,369	
特 別 会 計	国民健康保険	5,098,249		5,098,249	
	後期高齢者医療	307,685		307,685	
	介護保険	3,217,688		3,217,688	
	簡易水道	753,188		13,800	766,988
	下水道	400,013		46,000	446,013
	特養老人ホーム	423,202			423,202
	三島航路	126,926			126,926
	農業機械銀行	123,314			123,314
	合 計	10,450,265		59,800	10,510,065
一般会計 特別会計の合計	31,475,265	50,000	419,169	31,944,434	

○平成26年度企業会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	内 訳	現計予算額	4月補正額	6月補正額	補正後予算額合計	
企 業 会 計	病 院 事 業	収益的収入	2,942,118			2,942,118
		収益的支出	3,048,456		△ 471	3,047,985
		資本的収入	355,718		22,800	378,518
		資本的支出	417,353		28,349	445,702
	水 道 事 業	収益的収入	181,833			181,833
		収益的支出	235,853			235,853
		資本的収入	2,245			2,245
		資本的支出	121,563			121,563



どえーな予算のあと？



社会保障・税番号制度システム整備事業

20,142 千円

社会保障・税番号制度導入に伴うシステム改修費。
国民全員に一意的個人番号を割り当てるものである。

臨時福祉給付金給付事業

1 億 37,182 千円

低所得者への臨時給付金
消費税の引き上げにより、低所得者に暫定的・臨時的な措置として支給するもの

子育て世帯臨時特例給付金給付事業

36,120 千円

子育て世帯への臨時給付金
消費税の引き上げにより、臨時的な措置として支給するもの

農地中間管理事業

1,646 千円

県の農地中間管理機構からの業務委託で、貸し手及び借り手の連絡調整を行い、経営の拡大・集団化・生産性の向上を図る。

新規就農促進支援事業（緊急雇用創出事業）

1,299 千円

新規就農者育成のためアグリランド吉岐に委託し、アスパラガスを中心とした園芸品目の栽培管理と技術等を習得させ、終了後は新規就農者として自立させる。
実施期間 8 ヶ月



吉岐産アスパラガス

構造改善加速化支援事業

13,528 千円

吉岐市農協がアスパラガスハウスを建設し意欲のある就農希望者へ施設等の支援を行う事業に対する補助金
受益面積 2,415㎡ 補助率 県 1/2 市 1/10

新生水産県ながさき総合支援事業

5,083 千円

箱崎漁協畜養施設改修工事補助金
・温調冷暖水機 ・殺菌灯 4 基 ・付帯工事
補助率 県 1/2 市 1/4 活魚出荷や活絞め出荷を目的

しまとく通貨活用観光誘客促進事業

6,323 千円

観光産業に携わる人材の育成。吉岐市観光連盟へ委託
しまとく通貨を活用した誘客促進事業を実施（2 名雇用予定）



芦辺中学校建設予定地

市営住宅改修工事

34,800 千円

八幡団地（1～3 棟）屋根及び外壁等改修工事

学校管理事業

7,477 千円

芦辺中学校建設候補予定地の地質調査業務

委員会レポート

予算特別委員会

平成26年度沓崎市一般会計補正予算(第2号)について付託を受け、審査の結果、全会一致で可決した。

【委員会意見】

- ①社会保障・税番号制度導入事業は、番号制度の利活用の研究と市民への十分な説明周知をすること。
- ②消費税8%へ引上げに伴う影響を軽減するため給付される臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金は給付もれのないよう申請方法等十分市民へ説明周知すること。
- ③沓岐の宝である子どもを産み育てる環境整備等に努めること。



芦辺小学校

- ④島内におけるしまとく通貨の販売及び取扱店の強化ならびサービス向上を図るべき。
- ⑤芦辺中学校移転建設及び芦辺小学校建設について地域市民はじめ利用者の意見等聴取、調整に十分努めること。

総務文教厚生常任委員会



沓岐地域生活ホーム「ひまわりの家」

付託された議案5件を審議し、議案については全て可決した。

【委員会意見】

◎沓崎市火災予防条例の一部改正について

昨年京都の花火大会事故により消防施行令改正がされ、10万人以上の観客数、又は100店舗以上の催しが対象とされている。市内でも、郷ノ浦八日市等が対象となることから周知の徹底化を図るべき。

◎沓岐地域生活ホーム設置及び使用に関する条例の一部改正について

沓岐地域生活ホームの空き部屋を有効利用し、障がい者の短期入所できる事業施設となる。特別養護老人ホームでの対応も検討すること。

産業建設常任委員会

付託された議案2件、及び継続審議中の要望4件を審査した。議案2件は可決し、要望4件は不採択とした。

【委員会意見】

- ◎要望2号のリプレイス事業は、県の補助金実施要綱及び取扱要領の要件に達していないため。
- ◎要望3号の指定区間の分離については、毎年市が県に対し意見の申し入れを実施しているため。

◎要望4号と5号は、運行会社の経営に関する重要事項と思われる。議会として関与すべきところではないと判断する。

以上、要望4件の航路問題は、島内に大きく影響するため、重要性は理解するが、市の航路対策協議会でコンセンサスを十分に図り、国・県に要望を行うことが適切と考える。

又、要望者及び事業者間での協議する機会を設け、意見を聞くことも必要と考える。今後も航路対策の運賃低廉化など要望活動を継続して行っていく。

議案と審議結果一覧表（4月、5月、6月会議）

番号	議 案 内 容	付託委員会	本会議採決結果
報告1	市税条例の一部改正に係る専決処分の報告	-	4/18 報告済
報告2	国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の報告	-	4/18 報告済
議案1	H26一般会計補正予算（第1号）	-	4/18 可決
同意1	固定資産評価審査委員会委員の選任	-	4/18 同意
議案2	国民健康保険税条例の一部改正	-	5/21 可決
議案3	市税等の徴収等の特例に関する条例の一部改正	-	5/21 可決
報告3	H25一般会計補正予算（第12号）の専決処分の報告	-	6/10 報告済
報告4	H25国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分の報告	-	6/10 報告済
報告5	H25簡易水道事業特別会計補正予算（第6号）の専決処分の報告	-	6/10 報告済
報告6	H25下水道事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告	-	6/10 報告済
報告7	H25一般会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告	-	6/10 報告済
報告8	H25簡易水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告	-	6/10 報告済
報告9	H25下水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書の報告	-	6/10 報告済
報告10	H25水道事業会計予算の繰越計算書の報告	-	6/10 報告済
議案4	市税条例の一部改正	総務文教厚生	6/20 可決
議案5	障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正	総務文教厚生	6/20 可決
議案6	壱岐地域生活ホーム設置及び使用に関する条例の一部改正	総務文教厚生	6/20 可決
議案7	火災予防条例の一部改正	総務文教厚生	6/20 可決
議案8	H26年度壱岐市一般会計補正予算（第2号）	予算特別	6/20 可決
議案9	H26年度壱岐市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	産業建設	6/20 可決
議案10	H26年度壱岐市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	産業建設	6/20 可決
議案11	H26年度壱岐市病院事業会計補正予算（第1号）	総務文教厚生	6/20 可決
諮問1	人権擁護委員候補者の推薦（田口チズ子氏 野本 肇氏）	-	6/20 了承
発議1	庁舎建設検討特別委員会の設置	-	6/20 可決
発議2	国境離島活性化推進特別委員会の設置	-	6/20 可決
要望2	福岡・壱岐・対馬航路における運賃値下げ実現のための長崎県リプレイス事業支援の早期適用についてご支援・ご協力をお願いする要望	産業建設	6/20 不採択
要望3	指定区間：「壱岐～博多航路」と「厳原～博多航路」の分離を求める要望	産業建設	6/20 不採択
要望4	九州郵船の博多航路深夜便の廃止を求める要望	産業建設	6/20 不採択
要望5	唐津航路の指定区間サービス基準を緩和し、減便によって航路の赤字解消を求める要望	産業建設	6/20 不採択

◇ 賛否（賛成、反対）のあった議案

○・・・賛成 ×・・・反対

議案名番号 （上記を参照）	赤木	土谷	呼子	音嶋	小金丸	深見	今西	市山	田原	豊坂	中田	久間	市山	牧永	鵜瀬	賛成	反対	結果
	貴尚	勇二	好	正吾	益明	義輝	菊乃	和幸	輝男	敏文	恭一	進	繁	護	和博			
国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	可決

町田正一議員は議長のため裁決には入りません。



どうなる？ みんなの自治公民館…



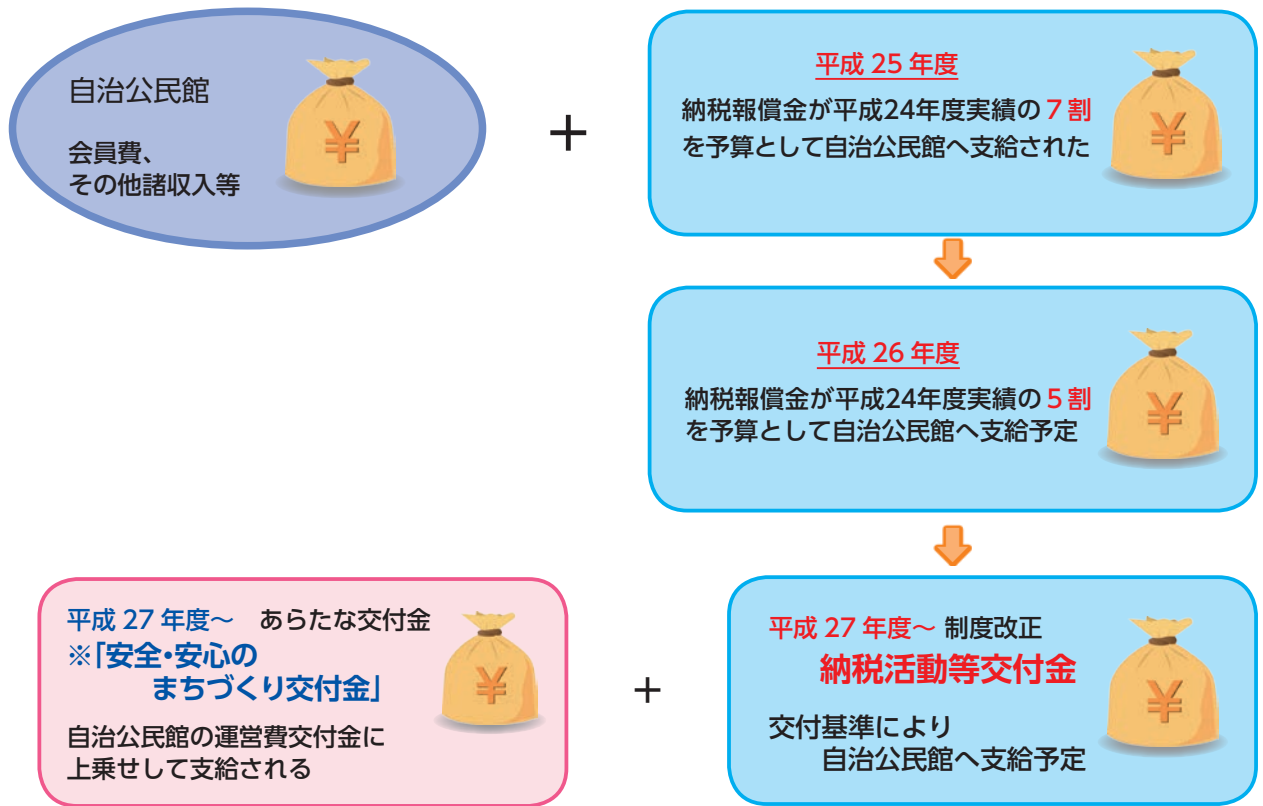
今、納税報償金の廃止により、自治公民館が大きく変革しようとしている。

平成 25 年 3 月 14 日、市は納税報償金制度を平成 26 年度で廃止する方針案を議会に報告した。

議会は、自治公民館の崩壊を招き納税率にも影響するとし、制度の廃止を強く反対した。

そして本年、納税報償金の代わりとして「納税活動等交付金」及び「安全・安心のまちづくり交付金」を設け、自治公民館の運営を維持させたいとし、各町自治公民館長会議で説明をした後、議会への説明を行った。その「安全・安心のまちづくり交付金」については、各自治公民館での新たな取り組みを条件としており、会員数や高齢化率の違いから不平等があるといった意見がある。議会は交付金の見直しを要請し、特定健診等の交付金の増額を調整したが、今後も制度を見極め監視していく必要がある。

自治公民館の運営費 =



※安全・安心のまちづくり交付金の支給条件

自治公民館の活動

①自主防災組織を設置

年間 10,000円 + (世帯数 × 250円)

②福祉保健部を設置・活動

・健(検)診の啓発、高齢者の見守りをする

・健康講座等(市の出前講座)の利用

均等割 3,000円 + (世帯数 × 200円)

③特定健診の推進(国民健康保険が対象)

受診率が市の定める目標の8割以上になった時

均等割 1,000円 + (世帯数 × 100円)

同様に受診率が市の定める目標以上になった時

均等割 1,200円 + (世帯数 × 120円)

④がん検診の推進

(受診率は国民健康保険のみで算定)

受診率が市の定める目標の8割以上になった時
(胃、肺、大腸、子宮、乳)

均等割 5,000円 + (世帯数 × 500円)

1種類当たり均等割

1,000円 + (世帯数 × 100円)

同様に受診率が市の定める目標以上になった時

均等割 6,000円 + (世帯数 × 600円)

1種類当たり均等割

1,200円 + (世帯数 × 120円)

一般

質

問



6人が登壇

「市政を質す」

一般質問とは、普段の議員活動の中で考え得たことを公表し市政に関する疑問点を質し、市民の要望に叶う施策を問う場。



鵜瀬 和博 議員

◎ 人材不足待ったなし

現在、看護・介護職が不足している。

①現状の把握と今後の対応と、人材育成計画の策定は。

②看護・介護職の人材確保のため、以前構想していた看護学校は、なぜ設置できなかったのか。

③離島活性化交付金等の活用を。

▲ 第6期介護計画に盛り込む 市長

①現在、看護職は病院等19施設400人、介護職は50事業所約900人従事中。

第6期介護保険事業計画の中で策定し、人材確保に努める。

②4年制大学志向が強く、生徒、講師、研修施設の確保が非常に難しかったため。

③財源の裏づけが可能となれば本格的に取り組む。

◎ 可能な限り島内で

市長は「島内で出来るものは島内で」とよく発言されるが、実態は。

①島内業者の受注状況と島外事業者を使用する理由は。

②様々な祝金や会議の日当手当などに商工会商品券の活用など島内でお金が回る取組みを。



吉岐市立特別養護老人ホーム

▲ 今後も島内を第一に 市長

①委託料は全体509件の内378件、74.3%。工事請負は全体523件の内515件、98.5%。特殊機器の保守管理等特殊性のあるものを島外発注。

②日当手当は労働基準法第24条に通貨と規定があり、現金での支給が原則なので難しい。



市山 繁 議員

◎ 市有地の有効活用

- ①市有地を民間に払下げて活用できないか。
- ②払下げの周知は、市民に分かり易く。

Ⓐ 市長

- ①市の普通財産は約1,100筆で民間で活用できる財産は少ないが、売却は可能。
- ②回覧だけでなくケーブルテレビの周知も十分検討する。

◎ 「湯がっば」でまちおこし

- ①「湯本きばろう会」が結成された。壱岐島荘も参画すべきではないか。
- ②旧おさかなセンターを「海の駅」とする計画に市としてできる限りの支援をされたい。

Ⓐ 市長

- ①壱岐島荘も積極的に参加するよう指導する。
- ②施設の改修は補助金ではなく市が事業主体となって改修しお貸しする。



「湯がっばくん」



おさかなセンター

◎ サンドーム壱岐の今後の計画を

「サンドーム壱岐」は「海の駅」に関連した施設と加工の体験施設として活用されたい。

Ⓐ 市長

「湯本きばろう会」がサンドームを使用したいとなれば活用のきっかけになる。なんとか再開したいと思っている。



小金丸益明 議員

◎ 芦辺小中学校の建設

耐震診断の結果を受けて芦辺小は現在地で、芦辺中はふれあい広場を移転候補地として建築計画が進められている。両校の改築を学校施設整備の大きな転換期と捉えるべきである。当面の小学校統廃合は見送られたが、児童数は減少の一途をたどることから、後年の統廃合を見据え、校区の広域化を考慮するとき、芦辺小もふれあい広場へ移築し、小中一貫、連携校として運営できる環境をつくるべき。

- ①壱岐市が理想とする小学校像、適正規模は。
- ②芦辺中学校の現在地は環境も良く新校舎建設用地も十分である。ふれあい広場を移転地にした理由は。
- ③この機を捉えて小中を集約して連携一貫校を創設してはどうか。今議会、計上予算でその適否の調査はできないか。



芦辺中学校

Ⓐ 検討委員会を尊重する 教育長

- ①複式学級を有しない六学級以上の学校規模。(但し、三島小学校を除く)
- ②・芦辺中学校統廃合時の協議の経過を尊重。
 - ・市有地での建設。
 - ・地震、津波、地滑り、高潮等の防災対策に対応可能な土地を選定。
- ③連携一貫教育であれば賛同するが、小中一貫教育は課題も多々あり検証が必要である。



土谷 勇二 議員

◎ 自治公民館の合併

人口減少また高齢化により、一公民館当りの世帯が少なくなっており、活動が出来なくなっている。市が主導で合併を進めるべき。

A 自主的に 市長

65歳以上が50%を超えるのは18公民館、10世帯以下が6公民館。自主的に公民館同士で話が出来ればいい。合併の方に進めば市のサポート体制で支えていきたい。

◎ かたばる病院跡地

現在、老人ホームの待機老人が多い。期限付でも良いので、かたばる病院跡を老人ホームとして活用を。

A 短期経営は難しい 市長

現在、老人ホームは民設民営化が主流となってきている。今年が介護保険事業計画の策定年であるので3年間の計画を立てるなかで意見は上がると思う。

◎ がんばらんば！ 国体PRを！

国体開催に向けて盛り上がり欠けているのではないか。今後、どうPRをするのか、市民にどう協力をしてもらうのか。

A 市民皆さんの参加を 教育長

国体盛り上げに向けイベントを計画している。花いっぱい運動・クリーンアップ運動も予定しているので、市民皆さんの御協力を。また、当日会場へ応援に来て頂くことが国体を盛り上げる大きな力となる。



郷ノ浦中学ブラスバンド部



音嶋 正吾 議員

◎ 農水産業の現状と対策

①繁殖牛飼育農家が60歳以上が6,000頭飼育の内56%を占めているが如何なる対策を講じるのか。
②新規農業者参入企業及び農業起業家の育成が必要である。具体的支援策について。

③漁業再生策の起死回生策はあるのか。

④認定漁業者の認定基準を年間漁獲高500万円を300万円に見直しできないか。

A 農協・漁協とともに 市長

①現状認識は認めてはいるが実効的な打開策は示されず。

②石田町内で100頭規模飼育計画有り支援する。

③冷凍技術CAS導入については、過去に漁協へ提案したが受け入れられなかったという状況である。

④漁協長会と合議する。



勝本漁港

◎ 火葬場の老朽化対策

①築27年を経過して老朽化が進行している。改修すべきではないか。

②業務委託の改善の有無は必要ないか。

A 改修を検討する 市長

①火葬炉は3基とも更新しているが、老朽化も認識している。改修に向けて検討中である。

②総合的に判断する。



呼子 好 議員

◎ 𠵼岐牛の振興について

- ①100頭牛舎の希望がある。遊休市有地の貸与は可能か。
- ②都会に農業への定住者、オーナー制度の研究を。
- ③𠵼岐牛の海外輸出の研究。
- ④𠵼岐牛の看板を港・景勝地に設置は。

▲ 増頭に対策を取る 市長

- ①モデルケースにして思い切った施策を実行したい。遊休市有地は検討する。

- ②定年退職者、異業種からの参入を図り、増頭対策に力点を置きたい。



𠵼岐市和牛共進会

- ③関係機関から意見を拝聴し研究する。
- ④検討する。

◎ 少子化対策

- ①社会保障給付費のなかで、子供を産み育てる支援に予算の配分を。
- ②出産・児童手当・結婚祝金等の見直しは。
- ③医療費・給食費の無償化の検討は。

▲ 子供が大事、若年層も大事 市長

- ①人口減少対策を研究する組織を立ち上げ課題解決に当る。

- ②現状を維持する。

- ③乳幼児福祉医療費は、無料の対象年齢拡充について、医師会と研究検討する。給食費は食材のみ保護者負担。



◎ 小中一貫校について

学校・市庁舎共に築40年。30億円を庁舎にかけより子供達優先の小中学校一貫校建設の検討を。

▲ 現時点で必要性を感じない 教育長

小中一貫校の先進校の取りくみの成果と課題を見極めたい。芦辺小は現在地、芦辺中は地質調査後、H26年度中には一定の方向性が出る。

私たち議員が𠵼岐の未来をより良くするため真剣に討論している生の声を、傍聴してみませんか。

そして、感じたことをご意見としてお寄せください。

お待ちしております！



特別委員会が設置されました

6月議会最終日に、追加議案として2つの特別委員会設置が可決されました。
市民の皆さんの意見を真摯に受け止め、壱岐市がより良い方向へ進むために議論を重ねていきます。

庁舎建設検討特別委員会	国境離島活性化推進特別委員会
委員長：市山 繁 副委員長：牧永 護 委員：全議員（議長を除く）	委員長：鶴瀬 和博 副委員長：市山 和幸 委員：小金丸益明、今西 菊乃、 田原 輝男、豊坂 敏文、 牧永 護
設置までの経緯 議会報告会等で、庁舎建設問題については慎重なる検討をという意見が多かったため	設置までの経緯 H 26.3.27 国境離島活性化に関する要請活動 H 26.5.12 対馬市特別委員会との意見交換会
今後の活動 建設の是非を含め白紙の状態から協議を深め慎重に意見をまとめる。	今後の活動 対馬市・五島市と足並みを揃え、国境離島地域の問題解決や地域振興策を網羅した新たな法案「国境離島 特別措置法（仮称）」の早期制定を求める。

平成26年 子ども議会開催!!

《日時》 8月12日(火) 午前9:00～11:30
 《場所》 市議会議場

テーマ 『私たちのまちを良くするために』

各中学校、校内推薦による4名1組・計16名の子ども議員の鋭い一般質問や提言をご期待ください。

ケーブルテレビで
子ども議会の模様を放映するよ。

後日、再放送を予定してま～す。



市民の 声



議会だよりクイズの
応募の中で
お寄せいただいた
ご意見ご感想を
ご紹介します。



吉岐に引っ越し
てきて2ヶ月経ちま
した。郷ノ浦の町に空
き店舗が目立つのが
さみしいです。

一度、議会報
告会に参加して
みたいと思っ
た。



転職して来て1
ヶ月が過ぎました。
整備された公園と吉岐
の方々のやさしさに
日々感動していま
す。39歳



三島地区に地域支
え合いの為にインター
ネットの接続の件で説明
会があった。島はお年寄り
も多く、良い取り組みで期
待しています。
52歳



人口が減り、空き家、
使われてない田畑や漁船等
があると思います。もっと吉岐
のアピールをして島外からの移住
に力を入れてほしい。それと、島内
の若者が楽しめるような施設があ
れば残ってくれる人が増えるの
ではないか。働ける場所も
必要です。57歳



第22回

議会だよりクイズ

がんばくんと
 らんばちゃん



第21回クイズの答え

①三島 ②10 ③15・16

応募総数23人中、全員が全問正解者です。今回もたくさんのご応募ありがとうございました。

～ 第21回クイズの当選者 ～

齊宮有由美様 松本しのぶ様
 植村 優子様 下條 恭子様
 長岡 義夫様 (順不同)
 おめでとうございます！

クイズに答えて

図書カード(1,000円)が当たります。皆さんのご応募待ってま～す!!

クイズ

「次の問題に答えよう」
 ○に当てはまる言葉は何かな？

- その①** H27年度から『安全・安心の○○○○○交付金』が自治公民館に支給されます。
- その②** がんばらんば国体に向けて、市民も花いっぱい・○○○○アップ運動で盛り上げていきましょう。
- その③** 8月12日に吉崎市議会初となる平成26年○○○議会を開催いたします。皆様の傍聴をお待ちしております。



ヒント この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後まで良く読んでみてください。

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、市政への**ご意見・ご要望**などお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。

(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521
 吉崎市勝本町西戸触 182-5
 吉崎市議会事務局 宛

《しめきり》 平成26年8月31日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表および『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

編集後記

「市民総参加で国体の成功を」

今年は第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体2014」が開催されます。

吉崎市内での開催競技は、自転車競技(ロードレース)が10月13日、188名の各県代表が出場します。

ソフトボール競技(成年女子)は10月18日～20日まで、大谷公園ソフトボール球場とふれあい広場で13チームにより試合が行われます。市民総参加による選手の応援、式典のお手伝い、花いっぱい運動への参加、観光名所や特産品等の紹介で、

「吉崎らしい、おもてなしの心」

で皆さんをお迎え致しましょう。

笑顔でのあいさつも心がけましょうね！

豊坂 敏文



議会広報特別委員会

委員長 赤木 貴尚
 副委員長 久間 進
 委員 牧永 護
 豊坂 敏文
 深見 義輝
 土谷 勇二

お知らせ

吉崎市ホームページ



<http://www.city.iki.nagasaki.jp>の市議会のインデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告および議員の一般質問の音声を生で聞くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所本庁(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。

公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。

市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

吉崎市議会議員一同

編集 議会広報特別委員会

〒811-5521

長崎県吉崎市勝本町西戸触 182-5

TEL: 0920-42-1111

FAX: 0920-42-0096

【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp

【URL】 <http://www.city.iki.nagasaki.jp>



吉崎市議会だよりは地球に優しい植物油インキで印刷されています。